岩盤ボーリング柱状図

調査名　その他河川　赤石川　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	No.8	調査位置	広島県三原市木原町地内	北緯	34° 23' 23.5620"
発注機関	広島県東部建設事務所 三原支所	調査期間	令和3年 8月 5日～ 令和3年 8月 6日	東経	133° 08' 02.7569"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	97.22m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	6.00m	地盤勾配	26° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D-1型
				エンジン	ヤンマーディゼルNFD-12F
				ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位／測定月日
1				礫混り砂	褐								GL-0.05m付近までは、植物片が多く混る。 GL-2.75m付近までφ5～20mm位の角礫が30%位混る。 砂の粒度は細砂。 粘性分が混る。	
2	94.47	2.75										8[0](100)		
3	93.72	3.50		流紋岩	明灰	w3	h1	C	IV	c	CL	26[47](100)	GL-2.75～3.50m付近、やや軟質で、ハンマー打撃にて濁音～鈍い金属音。 水平方向と40～60°位の亀裂が多い。	
4	92.42	4.80				w2		B	III	b	CM	30[64](100)	GL-3.50～4.80m付近、短柱状～棒状コア主体。 ハンマー打撃にて鈍い金属音。	
5	91.22	6.00				w1			II	a	CH	45[79](100)	水平方向と40°位の亀裂あり。 GL-4.80m以深、硬質となる。ハンマー打撃にて金属音を発する。 30°位と70°位の亀裂が所々ある。	
6														
7														
8														
9														
10														
11														

標準貫入試験

深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
2	1.15	2		
	1.46	310		
4	2.15	4		
	2.49	340		
50以上	3.00	50	30	
	3.03	30		
50以上	4.00	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
6/5	600	86／ケーシング	S／MC	0	60	0	W3/0	0
	324							
	126							
	90		HW／DI	0	220			
	100							
	67	66	HW／DI	1	220	0	W3/4	4
6/6	86							